

山行報告書

作成: 2009年5月12日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	荒島岳(1523m) [奥越]	目的[方法]	シャクナゲ観賞と白山展望
期間	2009年5月10日(日)	形態	日帰りハイキング(山麓泊)
参加人数	1人		

行動記録:

5/10(日) 快晴、微風、14 @勝原登山口; 快晴、微風、20 @荒島岳

5/9 富士写ヶ岳から続く 起床(4:00) 中の平避難小屋(501) =0:25= ポケットパーク(526,528) =0:40= 勝原登山口 P K G(608,625) -0:43- 登山道入口(708,713) -0:33- 白山展望所[C935m](746,751) -0:37- シャクナゲ平(828,833) -0:15- もちが壁(848) -0:35- 荒島岳 (923,1035) -0:28- もちが壁(1103) -0:12- シャクナゲ平(1115,1120) -0:30- 白山展望所[C935m](1150,1157) -0:23- 登山道入口(1220) -0:26- 勝原登山口 P K G(1246,1300) =0:12= 九頭竜温泉「平成の湯」(1312,1408) =0:42= 白鳥IC(1450) =1:38= 岡崎IC(1628) =0:22= 自宅(1650)

概念図:



アプローチメモ:

- ETC[休日割引]
- ・美濃白鳥～岡崎: ¥3,550[¥1,000]
- 温泉
- ・九頭竜温泉「平成の湯」: ¥500
- ・大野市「あつ宝んど」: ¥500
- 蕎麦
- ・大野市「福そば(陽明店)」: 0779-66-6060
- コンビニ
- ・サークルK大野市東中店: 0779-66-6110
- ・サークルK白鳥バイパス店: 0575-82-2504
- 勝原登山口
- ・大規模P、トイレ、登山届BOX

日誌:

勝原コースはスキー場のゲレンデ登りから始まる。炎天下に登るには辛いところだ。地形図には2本のリフトが記されているが、現在は東側の1本しかない。リフトに沿って終点近くまで登り、右にショートカットして再び幅広の登山道に復帰する。あとは山頂まで地形図の登山道どおりである。残骸が残るリフト終点が登山道入口となる。ここから樹林の中なので直射は凌げる。新緑の明るいブナ林で気分良く緩急の登りを繰り返しながら高度を上げていく。

標高 935m 地点に白山展望の休憩ベンチがある。冷やかな風が汗ばんだ身体に心地よい。しかし、昨日の富士写ヶ岳と同じく白山が春霞でぼんやりなのが残念だ。

登山道は良く整備されており、急登には階段が付けられている。段差が大きいと単調な足の運びになるので閉口するが、登山者の安全と周辺環境保護のためには仕方が無い。

右手に小荒島岳、左手に荒島岳が見えてくるとシャクナゲ平は近い。休憩には少し下った佐開分岐から鞍部が涼しくお奨めである。鞍部から直ぐ急登の登り返しとなり、もちが壁と呼ばれる岩場がある。階段やロープが据えられていて難儀しないが、落石しないよう足元には注意を払おう。樹林を抜けると展望の尾根歩きとなる。斜面にはまだ残雪が見られる。

山頂は360度の展望広場で、宴会する人、寝そべっている人、写真を撮る人、それぞれに楽しい時間を過ごしている。こちらも白山を眺めて、ゆったりと癒しの時を楽しむ。

感想:

人気の荒島岳なのに意外にも静かな山登りを楽しめました。涼しい内にゲレンデに登り切ることをお奨めします。